

様式3

令和5年度特色ある学校づくり推進事業報告書

学校番号（ 18 ） 学校名 豊田市立竹村小学校

1 テーマ

「互いに認め合い、自ら学び、たくましく生きる子どもの育成」
—地域との絆を大切にして—

2 ねらい

- ・身近な校区の自然や地域で活躍する人との交流活動を通して、地域とのかかわりを深め、「ふるさと竹村」を愛する竹村の子どもを育てる。
- ・専門家との協働による授業や活動を通して、自ら課題を見付け、人とのかかわり合いの中から問題を解決する方法を学び、自分の生き方につなげる子どもを育てる。
- ・お互いを認め合い進んで友達と楽しく運動に取り組むことで、体力向上を図るとともに、自他の命と健康を守り、丈夫でたくましい子どもを育てる。

3 活動内容

- ・総合的な学習の時間や生活科を中心に、地域の<ひと・もの・こと>とつながる学習の充実
- ・子どもたちが自ら考え、仲間とともに課題を解決する学習の展開
- ・心を耕す活動や体を鍛える活動を行事や日々の授業の中で展開し、安全な環境の中で、豊かな心を育み、体力の向上をめざす。

4 成果と課題

- ・専門家との協働による学習活動は、体験を通してふるさとに触れることができ、その結果、ふるさとを愛し、ふるさとを守ろうとする態度を培うことができた。
(3年生 5年生 営農センター・若竹会講師 13名)
- ・竹ボラさんによる野菜指導を直接受けることで体験を通して専門的な知識を得ると共にと地域とのネットワークを深めることができた。(竹ボラ 13名)
- ・豊田工科高校とのペットボトルロケット製作の交流や特別支援学級の竜神中学校との交流など、楽しい時間を過ごすだけでなく、将来についても考える機会となった。
- ・体力向上補助指導員の専門性を生かした指導、新設の遊具を使ったサーキットトレーニング、体育委員会による体を動かそう週間や縄跳び週間などの取組により、楽しく体を動かす活動を継続した。

5 保護者・地域への情報発信の取組実績

- ・ホームページを随時更新し、各学年の取組を紹介した。
- ・学校だよりで、本事業の取組を紹介した。(田植え・稲刈り体験 野菜作り指導 異校種交流等)
- ・創立 150 周年を祝う会や授業参観において、地域の方から学び、子どもたちが課題を見付け取り組んだ成果を発表した。(3年・4年・6年)